

○信越総合通信局長表彰

「電波の日」 (2団体・2個人)

(敬称略)

受賞者名	事績の概要
株式会社エフエムしばた (代表取締役 西村 純子(にしむら じゅんこ))	永年にわたり「親子ラジオ工作教室」を開催し、地域の恒例行事として浸透させるとともに、災害時に役立つラジオの重要性や電波の仕組みを伝える活動を継続するなど、地域における電波利用の普及発展に多大な貢献をされました。
株式会社テレビ松本ケーブルビジョン (代表取締役会長 佐藤 浩市(さとう こういち))	槍ヶ岳山頂の厳しい気象条件に耐えうる4K中継システムの開発及び通年運用に成功し、冬季の遭難対策や気象情報収集等への活用が期待されるなど、放送事業の普及発展に多大な貢献をされました。
佐々木 重信(ささき しげのぶ) (国立大学法人新潟大学 工学部 教授)	信越情報通信懇談会電波利用委員会委員長として、無線技術や電波の有効利用に関する各種セミナーを開催するなど、電波利用関係産業の技術力向上と人材育成による産業の発展に多大な貢献をされました。
成田 一衛(なりた いちえい) (公益財団法人新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター センター長)	信越地域の医療機関における電波利用推進協議会副会長として、医療機関等への電波の専門家の派遣や、電波利用に関する手引きの周知浸透に取り組むなど、地域医療機関における安全安心な電波利用環境の実現に多大な貢献をされました。

「情報通信月間」 (2個人)

(敬称略)

受賞者名	事績の概要
山崎 和之(やまざき かずゆき) (株式会社インフォメーション・ネットワーク・コミュニティ 代表取締役社長)	日本ケーブルテレビ連盟信越支部長として、新4K8K衛星放送の普及や自然災害に対する態勢の強化等に取り組むなど、放送事業の普及発展に多大な貢献をされました。
湯川 高志(ゆかわ たかし) (国立大学法人長岡技術科学大学 技学研究院 情報・経営システム系 教授)	信越情報通信懇談会情報通信利用環境委員会委員長として、防災分野における情報通信の利活用やサイバーセキュリティに関する各種セミナーを開催するなど、安全安心な情報通信利用環境整備に多大な貢献をされました。

○信越電波協力会長表彰（1個人）

（敬称略）

受賞者名	事績の概要
小林 和文（こばやし かずふみ） （株式会社NHKテクノロジーズ 地域事業本部 東京総支社 長野事 業所（ファシリティ技術）SE）	永年にわたり、放送局の送信設備の整備や保守管理 に従事し、長野県内の放送事業者と連携して、難視聴 解消や災害時における放送の確保等に多大な貢献を されました。

○信越総合通信局長賞（1団体）

「情報通信の安心安全な利用のための標語」（学校部門）

（敬称略）

受賞者名	受賞の概要
伊那市立長谷中学校 （校長 清水 慶一（しみず けいい ち））	2024年度「情報通信の安心安全な利用のための標 語」の公募において、安心安全な利用に関わる顕著な活 動をされると共に優秀な作品を創作されました。 受賞作品:「やめとけよ そのワンタッチ 大丈夫？」 は、今年度1年間の啓発活動に活用されます。

<参考>

○信越電波協力会から情報通信機器寄贈（1団体）

信越電波協力会では、情報通信の普及発展を図る事業の一環として「電波の日・情報通信月
間」を記念して、信越管内の福祉団体に情報通信機器を毎年度、寄贈しています。

（敬称略）

受贈団体の名称	寄贈機器
新潟いなほの会 —発達障害児者親の会— （代表 高木 泰子（たかぎ やすこ））	情報通信機器一式